逗子市議会で
共産党２議席
「議案提案権」いかし

市民に役立つ施策は推進

市政でも市議会でも是々非々の立場で

願い実現の確かな力に

市民とともに市政動かす

日本共産党市議団は、２議席以上の「議案提案権」をフル活用し、市民のくらし・福祉、教育、まちづくりなど議会で提案し、市民の願い実現に力をつくしてきました。

9月から実施へ 温かい中学校給食

日本共産党は、中学生にも温かい給食の提供を求め、２００７年に署名活動を開始。市議会でもくりかえし提案し、実現を求めてきました。

桐ケ谷市政は、市民の願いにこたえ、ランチボックス方式から食缶方式へ切り替える方針を決めました。

小中学生に市営プール 無料利用券完全復活

前の市長が財政危機を口実に、夏休みに子どもたちが楽しみにしているプール無料券廃止を提案したときに、日本共産党は、条例改正案を提案。

市外利用者の利用料を引き上げて財源を確保し、それを財源に小中学生に無料券を配布するよう要求。桐ケ谷市政の下で完全復活しました。

小児医療費助成 中学３年まで実現

日本共産党は、小児医療費助成の拡充を求め、条例を提案、対象が広がりました。前市長のもとで条例を２回提案、それぞれが可決。しかし、前市長が二度とも拒否権（再議３分２賛成が必要）を発動し廃案にしました。

それでも提案を続け、桐ケ谷市政が中学３年生まで拡大しました。

4月から小中学校トイレに生理用品配置

日本共産党は２０２１年７月、市長と教育長に、生理用品をトイレットペーパーと同様に設置を要望。これが力になり実現につながりました。

引き続き公共施設への配置を求めていきます。

2月25日の市議会最終日

共産党と他会派が共同提案 賛成多数で可決

米軍のコロナ対策強化と日米地位協定の見直しを求める意見書
●自民党４人、公明党２人が反対

選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書
●自民党４人が反対

意見書への議会対応	共産	立憲ク	市政ク	自民	公明	真無	ネット
安全・安心の医療介護、いのちと健康を守る意見書	○	○	○	×	×	○	○
最低賃金の改善と中小企業支援を求める意見書	○	○	○	×	×	○	○
米軍（コロナ）感染情報公開等を求める意見書	○	○	○	×	×	○	○
介護施設の人員配置基準の引き上げを求める意見書	○	○	○	×	×	○	○

日本維新の会とは＝解雇自由化、病床削減推進。教育内容に不当介入。憲法違反の「敵基地攻撃」保有を推進。軍拡・改憲では自公をけん引。

党をつくって
100年
1922年7月15日創立

戦前は命がけで主権在民、反戦・平和つらぬき、戦後も「国民が主人公」「国民の苦難軽減」をモットーに活動している党です。

毎年３２０億円の税金でまかなう「政党助成金」廃止法案を出し、企業・団体献金をもらわない唯一の党です。だから誰にも遠慮せずモノが言えます。

国会でも地方議会でも、市民の立場で議論・提案。ブレない、裏切らない党です。

日本共産党、なによりも憲法を大切にする党です

本当の姿を知ってください

ご存じですか

自民党や公明党、日本維新の会などは、日本共産党の綱領をねじ曲げてデマ攻撃をくりかえしています。「ほんとうはどうなのか」ーその「？」におこたえします。

自衛隊の考えは

党の綱領で「すぐなくす」のではなく、国民が「なくても大丈夫」と考えたとき、縮小・廃止に踏み出すと明記。米国がおこす戦争に自衛隊の海外派兵をやめさせ、若者を戦場に送らないことを訴えています。

天皇条項守る

日本共産党の綱領には、天皇の条項を含めて現憲法の全条項を厳格に守ることを明記しています。憲法条項から逸脱する天皇の政治利用は反対です。

党名に未来社会の姿

党の名前には未来社会の姿が込められています。企業の儲けのために人間を使い捨てにする資本主義の社会は〝終着駅〟ではありません。人間はそれを乗り越え新たな社会に進むことができるという展望が党の名前に込められています。

中国に厳しく抗議

日本共産党は、中国に向かって「覇権主義はやめよ」「国際法を守れ」と厳しく抗議。「戦争は絶対起こしてはならない」として軍事対軍事ではなく、対話による解決を求め、平和な東アジアをつくる立場で、政府や関係国に呼びかけています。

ロシアのウクライナ侵略に断固抗議、直ちに撤退を

日本共産党